



としょかんひろば

本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館 2021年12月 第247号
Books are for all 東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

** 図書館カレンダー **

■はお休み（第4金曜日は原則整理休館日）

永源寺 愛東

永源寺図書館 改修工事のお知らせ

現在、空調・照明などの改修工事を行っています。そのため、開館中も大きな音の発生することがあります。11月29日(月)から12月7日(火)までは休館します。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

…永源寺館は休館、愛東館は開館

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

12月8日(水)以降は、いつもより長い期間借りられます。冬の長夜のおともに、ぜひいろいろな本を借りてみてください！

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

湖東

年末年始の休館について

湖東館は12月28日(火)から1月4日(火)まで、永源寺館・愛東館は12月27日(月)から1月4日(火)まで休館します。

** 12月の映画会 **

<湖東図書館>

11日(土) 14:00~16:05

「夫婦善哉」(邦画)

** ごぞんじですか **

インターネットで、図書館の資料を検索したり本や雑誌のバックナンバーを予約することができます。右のQRコードから、図書館ホームページにアクセスしてみてください。

※予約には図書館で発行するパスワードが必要です

各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館 開館：10時～18時
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時～17時
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時～18時
(木曜日のみ20時まで)

tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300
fax:0749-45-3343

図書館ホームページ→



あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

くらし・健康

お部屋に露天風呂		旅行読売出版社
京阪神発日帰り大人の小さな旅社寺めぐり		昭文社
呼吸の科学	石田 浩司／著	講談社
貧血の人の基本の食事	鈴木 謙／監修	学研プラス
おうちでできるおねしょ、おもらしさよならガイド	羽田 敦子／著	かんき出版

『汚部屋がピカピカになると世界が変わる！業者の(秘)家そうじ』 入江慎也/著 主婦の友社

早いもので今年も大掃除のシーズンがやってきました。ふだんからきれいにしておけばいいのだとわかってはいるけれど、気がつけば、キッチンのガスコンロは焦げ付いて、レンジフードは油でギトギト、浴室の天井には頑固なカビ、どこからどうやって手をつけようと途方に暮れてしまいます。そんな私たちに、洗剤や掃除道具選びから掃除の仕方までを詳細な写真で説明してくれるのは、株式会社ピカピカ代表のカラテカ入江さん。お笑い芸人を辞めた後、「手に職」をつけたいと42歳で清掃業界に入りました。「やり方ひとつで汚れの落ち方がこんなに違う!？」という驚きの連続のなか身に着けたプロの技が、家庭でも実践しやすいよう紹介されています。



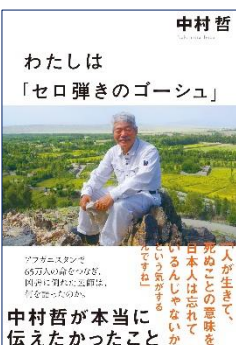
DIYでできる！壁・床リフォーム&メンテナンス百科

すごい平屋		ワン・パブリッシング
捨てられない服がよみがえる！リフォームの魔法	檀 正也／著	エクスナレッジ
輪針の本	河合 真弓／著	講談社
縫わずに素敵なグルーバッグ	濱中 和子／著	朝日新聞出版
古布で楽しむ藍染めと大島紬の袋物	岡田 明美／共著	KADOKAWA
手づくりのすすめ	自然食通信編集部／編	ブティック社
刺身パックでさかなつまみ	栗原 友／著	自然食通信社
感動するほど楽しい！七厘の本	坂口 一真／著	プレジデント社
#ほどほど育児	木下 ゆーき／著	スタジオタッククリエイティブ
		飛鳥新社

社会・教育・福祉

トットちゃんと訪ねた子どもたち	田沼 武能／著	岩波書店
笑顔をありがとう	國森 康弘／写真	道
最澄と徳一	師 茂樹／著	岩波書店
美しいお経	瀬戸内 寂聴／著	中央公論新社
復原模型で見る日本の歴史	五味 文彦／監修	山川出版社
早すぎた男南部陽一郎物語	中嶋 彰／著	講談社
〈図説〉江戸の旅名所図会の世界	深光 富士男／著	河出書房新社
アフガニスタンを知るための70章	前田 耕作／編著	明石書店

『わたしは「セロ弾きのゴーシュ』 中村哲/著 NHK出版



アフガニスタンとパキスタンの両国で、30年以上ハンセン病などの治療に携わってきた中村医師。彼は医療のみならず、干ばつにあえぐ人々のために井戸を掘り、灌漑用水路を建設し、農地の復旧に尽力し続けました。

『セロ弾きのゴーシュ』の物語の中で、ゴーシュが仕方なく動物たちの相手をしているうち、セロの腕前が上がったように、中村医師も人々のために汗を流す日々の中で、逆に彼らから受け取ったものが数多くあったと語ります。中村医師がなぜ最後まで中東の人々のために力を尽くしたのか、その理由が本書に書かれた彼の言葉から見えてきます。

コロナ時代の選挙漫遊記
 性差(ジェンダー)の日本史
 家族間殺人
 東近江市障害福祉プラン
 障害をしゃべろう! 上・下

畠山 理仁/著 集英社
 国立歴史民俗博物館/監修 集英社インターナショナル
 阿部 恭子/著 幻冬舎
 東近江市健康福祉部障害福祉課
 里見 喜久夫/インタビュー・構成 青土社

自然・ビジネス・産業

文系のためのめっちゃやさしい物理
 世界の美しい動物園と水族館
 仲間と暮らすニホンザル

松尾 泰/監修 ニュートンプレス
 パイインターナショナル/編著 パイインターナショナル
 福田 幸広/写真 文一総合出版

『ピーター・バラカン式英語発音ルール』 ピーター・バラカン/著 駒草出版

ピーター・バラカンさんは1974年に来日してから50年近く、音楽関係のメディア(バラカン流に表記すると「ミーディア」)で活躍しています。彼のラジオを聴くと、日本語の発音を完ぺきにマスターしているように聞こえます。英語の発音さえ、日本式に発音するという徹底ぶり。そんなバラカンさんが、英語の発音のしぐみを教えてくれるのがこの本です。ローマ字は日本語の50音をアルファベットで表すために考えられたものなので、これに惑わされてはいけません。たとえば、NATO(北大西洋条約機構)は「ネイトウ」、Oxford は「オクスフッド」。彼独特の少しグのある文章が、読み物としても面白い本です。



イオンを創った男
 クラウドファンディングで社会をつくる
 世界「失敗」製品図鑑
 私たちはいつまで危険な場所に住み続けるのか
 火星に住むつもりです
 図解よくわかる金属加工
 過疎再生 奇跡を起こすまちづくり
 イチゴで稼ぐ!
 「木」から辿る人類史

東海 友和/著 プレジデント社
 秋山 訓子/著 現代書館
 荒木 博行/著 日経BP
 木村 駿/著 日経BP
 村木 風海/著 光文社
 吉村 泰治/著 日刊工業新聞社
 松場 登美/著 小学館
 ローランド・エノス/著 NHK出版

芸術・趣味

木工旋盤の教科書
 プチ多肉の寄せ植えアイデア帖
 湖南鉄道から八日市鉄道 近江鉄道の名所案内
 かこさとしの手作り紙芝居と私
 田中智のミニチュアセレクション
 井上芳雄のミュージカル案内
 多賀少年野球クラブの「勝手にうまくなる」仕組みづくり

和田 賢治/著 キャンプ
 平野 純子/著 講談社
 北川 純一/著 北川純一
 長野 ヒデ子/著 石風社
 田中 智/著 学研プラス
 井上 芳雄/著 SBクリエイティブ
 辻 正人/著 ベースボール・マガジン社



『風景印ミュージアム』 古沢保/著 G.B.

お気に入りの便箋、葉書にペン、そしてとっておきの切手。手紙の楽しみ方は様々ですね。ところで、切手に使用済みの証明として郵便局で押印される消印。その消印に、いわゆる「ご当地版」があることはご存知でしょうか? それが本書で紹介されている「風景印」なのです! 図柄は、その地域の名所や、ゆかりの文化、歴史など様々で、形も、丸だけでなく、花びら・急須・雪の結晶などバリエーションに富んでいます。この本では、風景印の入手法から、楽しみ方、そして著者が収集した全国の興味深い風景印が多数紹介されています。パラパラページを眺めるだけでも楽しいですが、読めば「大切な人にお手紙を書きたい! 切手や消印にもこだわりたい!」と思えてくるはず。また、188ページには、湖東東局(下里町)の「タロとジロ、探検の殿堂」印が紹介されています。ぜひ一読を。

ことば・文学・小説

宮脇俊三の紀行文学を読む

超シルバー川柳 毎日が宝もの編

都々逸っていいなあ

読書する家族のつくりかた

小牟田 哲彦／著

みやぎシルバーネット／編

小野 桂之介／著

印南 敦史／著

中央公論新社

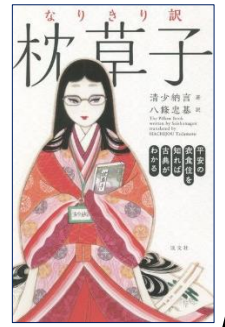
河出書房新社

角川文化振興財団

星海社

『なりきり訳枕草子』 清少納言／著 八條忠基／訳 淡交社

2019年に亡くなった作家の橋本治さんが、OLふうの言葉で『桃尻語訳 枕草子』を著し、一世を風靡したのは1987年。昭和の終わりごろのことでした。平成のなかば、2004年にはエッセイストの酒井順子さんが『枕草子REMIX』で清少納言との架空対談を繰り広げます。そしてこの度現れたのが、平安時代の服飾や生活文化を研究する八條さんによる「なりきり訳」です。枕草子を平安時代のブログとしてとらえ、大意はあくまで忠実に、文章はおおらかに、そして専門家らしく当時の衣食住や政治に関する豆知識を豊富に加えています。実はつらい境遇の中で書かれたという『枕草子』。そうは思えないほどポジティブな言葉が、現代の閉塞感を打破してくれるかもしれません。



『むかしむかしあるところに、やっぱり死体がありました。』 大人気シリーズ第3弾
『翼の翼』 興味本位で受けた全国模試。その結果、小2の息子が難関校を目指すことに
『明日へつながる5つの物語』 ひとに優しく、前向きな気持ちになれる珠玉の作品集
『塞王の楯』 最強の石垣と最強の鉄砲、勝つのはどっち。琵琶湖のほとりの矛と盾対決
『酔いどれ鴛』 江戸人情短編傑作選』 江戸に生きた人々を、優しい視線で描き出す
『月と日の后』 道長の娘、天皇の正妻、そして国母。内向的な少女が光り輝くまで
『秋のカテドラル 遠藤周作初期短篇集』 芥川賞受賞直後の単行本未収録作品集
『あの春がゆきこの夏がきて』 美を追求し、闘いつづけた男が見出したものは
『金魚の縁 新・大江戸定年組』 生涯働き盛り！ 海千山千の強者たちが大活躍
『むき出し』 上京して芸人となった主人公の前に過去が現れる。EXIT 兼近初の小説
『チグリジアの雨』 転校した田舎町の学校で、酷いじめのターゲットになった彼は
『陰の人 吉原裏同心36』 吉原のすべてが乗っ取られる！ 一方京の幹次郎の行方は
『輝山』 江戸時代の石見銀山。常に危険と隣り合わせで懸命に働く人々がいた
『真・慶安太平記』 天才的な人心掌握術で着実に反乱計画を進める男、由比正雪
『ものがたりの賊』 関東大震災で壊滅状態の首都を救うのは、竹取の翁に光源氏！？
『闇祓』 なにかおかしい転校生。名前を持たない悪意が迫る一気読みエンタテインメント
『ビタートラップ』 「わたしは中国のスパイ」恋人の告白。ふたりは両国を欺けるのか
『幻の旗の下に』 返上したオリンピックの代わりに国際大会を。二人の若者が奔走する
『7.5グラムの奇跡』 精緻な機能を持つ「目」を守れ。新人視能訓練士、一年の奮闘
『ひねもすなむなむ』 高知から岩手へ、はるばるやってきたのは自信の持てない僧侶
『夜が明ける』 貧困、虐待、過重労働。思春期から33歳まで、男同士の友情と成長
『御坊日々』 僧冬伯へ、困り事の相談を。本日は経営不振に悩む料理屋の女将から
『フェイクフィクション』 警察・悪魔・教団・元キックボクサー、四つ巴の争いの行方は
『星を掬う』 ある夏の思い出を聴いて連絡してきたのは、自分を捨てた母の「娘」
『残照の頂 山女日記続』 日々の思いをかみしめながら、山に登る女たちの物語
『もうひとつの「流転の海」』 シリーズ外でみつける、松坂一家らしき人たち 宮本 輝／著
『あなたとなら食べてもいい』 カラフルな食べものがたりに舌鼓。絶品アンソロジー
『遠慮深いうたた寝』 温かな眼で日常と物語の向こう側を描く9年ぶりのエッセイ集
『傘のさし方がわからない』 『家族だから愛したんじゃないよ〜』そのあとで
『まっくら 女坑夫からの聞き書き』 筑豊の炭鉱で働いた女性たちの声と生き様
『ヴィネガー・ガール 語りなおしシェイクスピア 3 じゃじゃ馬ならし』

青柳 碧人／著 双葉社
朝比奈 あすか／著 光文社
あさの あつこ／著 KADOKAWA
今村 翔吾／著 集英社
宇江佐 真理／著 朝日新聞出版
沖方 丁／著 PHP研究所
遠藤 周作／著 河出書房新社
乙川 優三郎／著 徳間書店
風野 真知雄／著 KADOKAWA
兼近 大樹／著 文藝春秋
小林 由香／著 角川春樹事務所
佐伯 泰英／著 光文社
澤田 瞳子／著 徳間書店
真保 裕一／著 講談社
真藤 順丈／著 文藝春秋
辻村 深月／著 KADOKAWA
月村 了衛／著 実業之日本社
堂場 瞬一／著 集英社
砥上 裕将／著 講談社
名取 佐和子／著 幻冬舎
西 加奈子／著 新潮社
島中 恵／著 朝日新聞出版
菅田 哲也／著 集英社
町田 そのこ／著 中央公論新社
湊 かなえ／著 幻冬舎
宮本 輝／著 堀井憲一郎／編 新潮社
千早 茜／著 新潮社
小川 洋子／著 河出書房新社
岸田 奈美／著 小学館
森崎 和江／著 岩波書店
アン・タイラー／著 集英社

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。